

河内長野市抜粋

A表：平成21年度受診者

症例番号	性別	生年(西暦)	2006年度所見	2007年度所見	2008年度所見	2009年度X線所見	2009年度CT	最新の所見	ア. 直接職歴有 イ. 間接職歴有 ウ. 家庭内ばく露あり エ. 立入・屋内環境ばく露あり オ. その他					ばく露歴分類案	備考(その他所見)	備考(終了理由)
									ア	イ	ウ	エ	オ			
1	男	1960年代	—	⑩	受診せず	不変	—	⑩	●					ア		
2	男	1960年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●					ア		
3	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●					ア		
4	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●					ア	両肺尖胸膜肥厚	
5	男	1930年代	—	②,⑩	②,⑩	不変	—	②,⑩	●					ア	両肺尖胸膜肥厚	
6	男	1930年代	—	②	②	不変	不変	②	●					ア		
7	男	1950年代	—	②	②	不変	—	②	●					ア		
8	男	1930年代	—	②	②	不変	—	②	●					ア		
9	男	1940年代	—	—	⑩	不変	—	⑩	●					ア	左下肺野索状影	
10	男	1940年代	—	—	⑩	増悪	—	⑩	●					ア	気管支拡張症	
11	男	1940年代	—	—	②,⑩	不変	不変	②,⑩	●					ア		
12	男	1940年代	—	—	②	不変	—	②	●					ア		
13	男	1940年代	—	—	—	なし	②	②	●					ア		
14	男	1940年代	—	—	—	なし	②	②	●					ア		
15	男	1940年代	—	—	—	なし	なし	なし	●					ア		
16	男	1920年代	—	—	—	②	②,③,⑩	②,③,⑩	●					ア	気胸	
17	男	1920年代	—	—	—	②	②,③	②,③	●					ア		
18	男	1930年代	—	⑩	⑩	不変	新所見	②	●	●				ア		
19	男	1940年代	—	⑨	⑨	不変	—	⑨	●	●				ア	両肺尖胸膜肥厚	
20	男	1940年代	—	なし	なし	不変	—	なし	●		●			ア		
21	男	1930年代	—	—	②,⑦	不変	—	②,⑦	●		●			ア		
22	男	1960年代	—	⑩	受診せず	不変	—	⑩	●			●		ア		
23	女	1930年代	—	なし	受診せず	不変	—	なし	●				●	ア		
24	男	1940年代	—	なし	なし	不変	—	なし	●				●	ア		
25	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	不変	⑩	●				●	ア	左下葉結節影変化なし	
26	男	1940年代	—	⑩	受診せず	不変	新所見	②,⑩	●				●	ア	右上肺野結節影	
27	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●				●	ア	胸膜肥厚	
28	男	1950年代	—	⑥,⑩	⑥,⑩	不変	—	⑥,⑩	●				●	ア	両肺尖胸膜肥厚	
29	男	1930年代	—	②,⑩	②,⑩	不変	—	②,⑩	●				●	ア	胸膜肥厚	
30	男	1940年代	—	②	②	不変	不変	②	●				●	ア		
31	男	1940年代	—	—	なし	不変	—	なし	●				●	ア		
32	男	1930年代	—	—	⑩	不変	—	⑩	●				●	ア	両下肺野線状影	
33	男	1960年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●			●	●	ア	陳旧性癒痕・両肺野のう胞散見	
34	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●			●	●	ア	両肺尖胸膜肥厚	
35	男	1960年代	—	⑩	受診せず	不変	—	⑩	●		●	●		ア	肺尖胸膜肥厚	
36	男	1960年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●	●				イ		
37	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●		●			イ	右上肺野石灰化影	
38	男	1960年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●			●		イ		
39	男	1920年代	—	⑩	⑩	不変	不変	⑩	●			●		イ	両肺尖胸膜肥厚(結核性)	
40	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●				●	イ		
41	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●				●	イ	左小結節影・右線状影・CTR拡	
42	女	1960年代	—	なし	なし	不変	—	なし	●				●	イ		
43	男	1960年代	—	なし	なし	不変	—	なし	●				●	イ		
44	男	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●				●	イ	両肺尖胸膜肥厚	
45	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●				●	イ		
46	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●				●	イ	両肺尖胸膜肥厚	
47	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●				●	イ	プラ・気腫性変化	
48	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●				●	イ		
49	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	イ		
50	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	イ		
51	男	1960年代	—	⑤,⑩	⑤	不変	—	⑤	●			●	●	イ		
52	女	1960年代	—	なし	なし	不変	—	なし	●			●		ウ		
53	男	1940年代	—	なし	なし	不変	—	なし	●				●	ウ		
54	女	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●				●	ウ		
55	女	1940年代	—	⑩	⑩	新所見	新所見	⑩	●				●	ウ	左下肺野浸潤影	
56	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●				●	ウ		
57	女	1930年代	—	—	⑩	不変	—	⑩	●				●	ウ		
58	男	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●			●		エ	左肺尖胸膜肥厚	
59	男	1940年代	—	なし	なし	不変	—	なし	●				●	エ		
60	女	1960年代	—	なし	なし	不変	—	なし	●				●	エ		
61	女	1950年代	—	なし	なし	不変	—	なし	●				●	エ		
62	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●				●	エ		
63	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●				●	エ		
64	女	1960年代	—	⑩	⑩	不変	増悪	⑩	●				●	エ	左下肺野小結節影	
65	男	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●				●	エ	両肺尖プラ・陳旧性変化・両肺野陳旧性結節影	
66	女	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●				●	エ	脊柱側弯・下行大動脈硬化	
67	男	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●				●	エ		
68	男	1950年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●				●	エ		
69	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●				●	エ	両肺尖胸膜肥厚	

症例番号	性別	生年 (西暦)	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度 所見	2009年度 X線所見	2009年度 CT	最新の 所見	ア. 直接職歴有 イ. 間接職歴有 ウ. 家庭内ばく露あり エ. 立入・屋内環境ばく露あり オ. その他					備考 (その他所見)	備考 (終了理由)	
									ア	イ	ウ	エ	オ			
70	男	1950年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
71	男	1950年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
72	女	1930年代	—	②,⑩	②,⑩	不変	不変	②,⑩							中葉舌区症候群	
73	女	1930年代	—	②,⑩	②,⑩	不変	—	②,⑩								
74	男	1950年代	—	—	⑩	不変	—	⑩							両肺尖胸膜肥厚	
75	男	1940年代	—	—	⑩	不変	—	⑩							陳旧性炎症痕	
76	男	1950年代	—	—	⑩	不変	—	⑩							右肺胸膜肥厚 (前回CT所見)に ついて要精査	
77	男	1930年代	—	—	⑩	不変	—	⑩								
78	男	1960年代	—	—	—	なし	なし	なし								
79	男	1960年代	—	なし	なし	不変	—	なし								
80	女	1940年代	—	なし	なし	不変	—	なし								
81	女	1950年代	—	なし	なし	不変	—	なし								
82	女	1940年代	—	なし	⑩	不変	—	⑩								
83	男	1950年代	—	なし	なし	不変	—	なし								
84	男	1940年代	—	なし	なし	不変	—	なし								
85	女	1940年代	—	なし	なし	不変	—	なし								
86	男	1940年代	—	なし	なし	不変	—	なし								
87	女	1950年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩							両肺尖胸膜肥厚	
88	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩							左葉状影	
89	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
90	女	1920年代	—	⑩	⑩	増悪	—	⑩								
91	男	1950年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
92	女	1950年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
93	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
94	男	1950年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
95	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	不変	⑩							陳旧性炎症痕・ 右下肺野小結節 影変化なし	
96	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	不変	⑩							右肺尖胸膜肥 厚・わずかな陳 旧性炎症痕	
97	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
98	女	1960年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩							肺気腫	
99	女	1960年代	—	⑩	⑩	不変	不変	⑩							右下肺野小結節 影変化なし	
100	女	1960年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
101	女	1950年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
102	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
103	男	1960年代	—	⑩	受診せず	不変	—	なし								
104	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	新所見	⑥							肺気腫・右下肺 野小結節影	
105	女	1950年代	—	⑩	⑩	不変	不変	⑩							右下肺野結節影	
106	女	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
107	女	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
108	女	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
109	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
110	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
111	男	1920年代	—	⑩	⑩	増悪	—	②疑⑥疑 ⑩							右上肺野癒痕影	
112	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
113	男	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
114	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
115	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
116	男	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
117	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
118	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
119	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
120	女	1950年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
121	男	1920年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
122	女	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
123	女	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩							両肺尖胸膜肥厚	
124	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
125	女	1920年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
126	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
127	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
128	男	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
129	男	1950年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
130	女	1950年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩								
131	女	1930年代	—	⑩	⑩	不変	不変	⑩							陳旧性肺結核	
132	女	1920年代	—	⑧	受診せず	増悪	—	⑧								
133	女	1920年代	—	②,⑩	②,⑩	増悪	—	②,⑩							右下肺野結節影	
134	男	1920年代	—	②,⑤	受診せず	—	不変	②,⑤								
135	男	1930年代	—	②	②	不変	—	②								
136	男	1950年代	—	—	なし	不変	—	なし								
137	女	1950年代	—	—	なし	不変	—	なし								
138	女	1940年代	—	—	なし	不変	—	なし								
139	女	1930年代	—	—	なし	不変	—	なし								
140	女	1950年代	—	—	なし	不変	—	なし								

症例番号	性別	生年 (西暦)	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度 所見	2009年度 X線所見	2009年度 CT	最新の 所見	ア. 直接職歴有 イ. 間接職歴有 ウ. 家庭内ばく露あり エ. 立入・屋内環境ばく露あり オ. その他					ばく 露 歴 分 類 案	備考 (その他所見)	備考 (終了 理由)
									ア	イ	ウ	エ	オ			
141	女	1930年代	—	—	⑩	不変	—	⑩					●	オ	陈旧性虫痰	
142	女	1930年代	—	—	⑩	不変	不変	⑩					●	オ	右中肺野結節影 変化なし	
143	女	1930年代	—	—	⑩	不変	—	⑩					●	オ	右肺尖胸膜肥厚	
144	男	1920年代	—	—	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
145	男	1930年代	—	—	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
146	男	1930年代	—	—	⑩	—	増悪	⑩					●	オ	右下葉小結節影	
147	男	1970年代	—	—	—	なし	なし	なし					●	オ		
148	女	1960年代	—	—	—	なし	なし	なし					●	オ		
149	女	1950年代	—	—	—	なし	なし	なし					●	オ		
150	女	1940年代	—	—	—	なし	なし	②					●	オ		
151	男	1950年代	—	—	—	なし	なし	なし					●	オ		
152	男	1960年代	—	—	—	②	②	②					●	オ		
計152名(男性:87名、女性:65名)									35	19	10	29	123			

A表(別表):平成21年度受診していない者(過去に受診歴のある者)(河内長野市抜粋)

症例番号	性別	生年 (西暦)	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度 所見	2009年度 X線所見	2009年度 CT	最新の 所見	ア. 直接職歴有 イ. 間接職歴有 ウ. 家庭内ばく露あり エ. 立入・屋内環境ばく露あり オ. その他					ばく 露 歴 分 類 案	備考 (その他所見)	備考 (終了 理由)
									ア	イ	ウ	エ	オ			
1	男	1940年代	—	—	⑩	受診せず	—	⑩					●	ア	左胸膜肥厚	
2	男	1940年代	—	—	⑩	受診せず	—	⑩					●	ア	両肺尖胸膜肥 厚、肝左葉低吸	
3	男	1930年代	—	⑥	⑥	受診せず	—	⑥					●	ア		0
4	男	1930年代	—	⑧,⑨	⑧,⑨	受診せず	—	⑧,⑨					●	ア		0
5	男	1940年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩					●	ア	左肺尖部結節	
6	男	1930年代	—	②,⑩	②,⑩	受診せず	—	②,⑩					●	ア	右腎のう胞	
7	男	1940年代	—	なし	なし	受診せず	—	なし					●	ア		
8	男	1950年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩					●	ア	両肺尖胸膜肥厚	
9	男	1960年代	—	なし	なし	受診せず	—	なし					●	ア		0
10	男	1940年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩					●	ア	炎症後変化	
11	男	1960年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩					●	ア	肺尖部胸膜肥厚	
12	女	1960年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩					●	ア	右胸膜下葉状影	
13	男	1940年代	—	—	⑥,⑩	受診せず	—	⑥,⑩					●	ア	肺気腫	
14	男	1960年代	—	②,⑩	受診せず	受診せず	—	②,⑩					●	イ	右葉胸膜限局 性肥厚、右上葉 境界不鮮明GGO	
15	男	1940年代	—	⑩	受診せず	受診せず	—	⑩					●	イ	左葉結節	
16	男	1960年代	—	なし	なし	受診せず	—	なし					●	イ		
17	女	1940年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩					●	イ	索状影	
18	男	1960年代	—	なし	なし	受診せず	—	なし					●	イ		
19	女	1950年代	—	—	⑩	受診せず	—	⑩					●	エ	両側乳房内多発 高吸収域	
20	男	1950年代	—	⑩	受診せず	受診せず	—	⑩					●	エ	右肺尖軽度胸膜 肥厚	
21	男	1920年代	—	⑩	受診せず	受診せず	—	⑩					●	エ	左肺尖胸膜肥厚	
22	女	1930年代	—	⑩	受診せず	受診せず	—	⑩					●	エ	右肺尖部結節	
23	女	1960年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩					●	エ	右肺尖ブラ	
24	女	1950年代	—	なし	なし	受診せず	—	なし					●	エ		0
25	女	1940年代	—	—	⑩	受診せず	—	⑩					●	オ	両肺尖胸膜肥 厚、右中葉状影、 左下石灰化結節 影、瘢痕後	
26	男	1940年代	—	—	⑩	受診せず	—	⑩					●	オ	右肺尖部ブラ	
27	男	1920年代	—	①,⑦	①,⑦	受診せず	—	①,⑦					●	オ		0
28	女	1940年代	—	②	②	受診せず	—	②					●	オ		0
29	女	1950年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩					●	オ	左下結節影	
30	女	1940年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩					●	オ	左胸膜肥厚	
31	男	1930年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩					●	オ	右中肺野粒状 影、斑状影	
32	男	1950年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩					●	オ	肺気腫	
33	女	1960年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩					●	オ	石灰化	
34	男	1950年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩					●	オ	右肺尖ブラ、左下 葉の小結節影	
35	女	1940年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩					●	オ	左副腎腫縮	
36	男	1960年代	—	なし	なし	受診せず	—	なし					●	オ		0
37	男	1920年代	—	②,⑩	②,⑩	受診せず	—	②,⑩					●	オ	陈旧性石灰化影	
38	女	1930年代	—	③,⑩	③,⑩	受診せず	—	③,⑩					●	オ	両肺尖胸膜肥厚	
39	女	1940年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩					●	オ	左下葉結状影	
40	男	1950年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩					●	オ	舌区炎症後変化	
41	男	1930年代	—	⑩	受診せず	受診せず	—	⑩					●	オ	左腎のう胞、右下 肺石灰化小結 節、右肺門縦隔 石灰化リンパ節、 両肺尖胸膜肥厚	
42	女	1940年代	—	⑩	受診せず	受診せず	—	⑩					●	オ	左中肺野結節	
43	女	1930年代	—	⑩	受診せず	受診せず	—	⑩					●	オ	心陰影拡大、気 管支拡張、右上 中葉索状影	
44	男	1930年代	—	なし	受診せず	受診せず	—	なし					●	オ		0

症例番号	性別	生年 (西暦)	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度 所見	2009年度 X線所見	2009年度 CT	最新の 所見	はく露歴分類案					備考 (その他所見)	備考 (終了理由)
									ア. 直接職歴有	イ. 間接職歴有	ウ. 家庭内ばく露あり	エ. 立入・屋内環境ばく露あり	オ. その他		
計44名(男性:28名、女性:16名)									ア	イ	ウ	エ	オ		
									13	7	1	11	34		

B表：平成2年以前に河内長野市に居住していた者のばく露歴集計表

	ア.直接職歴あり	イ.間接職歴あり	ウ.家庭内ばく露あり	エ.立入・屋内環境ばく露あり	オ.その他	小計	うち女性
●						17	0
●		●				2	0
●			●			2	0
●				●		1	0
●					●	10	1
●		●	●			0	0
●		●		●		0	0
●		●			●	0	0
●			●	●		0	0
●			●		●	0	0
●		●	●	●	●	2	0
●		●	●	●		1	0
●		●	●	●	●	0	0
●		●	●	●	●	0	0
●		●	●	●	●	0	0
●		●	●	●	●	0	0
●		●	●	●	●	0	0
●		●	●	●	●	2	0
●		●	●	●		0	0
●		●	●	●		2	0
●		●	●	●		0	0
●		●	●	●		9	4
●		●	●	●	●	0	0
●		●	●	●	●	1	1
●		●	●	●	●	2	1
●		●	●	●	●	0	0
●		●	●	●		1	1
●		●	●	●		0	0
●		●	●	●	●	5	4
●		●	●	●	●	0	0
●		●	●	●		1	0
●		●	●	●	●	20	7
●		●	●	●	●	74	46
計*	35	19	10	29	123	152	65
うち女性*	1	6	6	8	64		

\* 縦計については重複計上

B-2表：平成2年以前に河内長野市に居住していた者のばく露歴及び年齢階層別分類表

年齢別	計	うち女性	ア.主に直接職歴	うち女性	イ.主に間接職歴	うち女性	ウ.主に家庭内ばく露	うち女性	エ.主に立入・屋内環境ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
40歳未満	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
40～49歳	21	8	5	0	5	1	1	1	3	2	7	4
50～59歳	24	11	2	0	0	0	0	0	6	1	16	10
60～69歳	61	26	18	0	9	5	3	2	5	1	26	18
70～79歳	34	16	8	1	1	0	2	2	7	3	16	10
80～89歳	11	4	2	0	1	0	0	0	0	0	8	4
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	152	65	35	1	16	6	6	5	21	7	74	46

C表:平成2年以前に河内長野市に居住していた者に関するばく露歴と医学的所見のクロス集計表  
(C-1 所見について)

	計	うち女性	ア.主に 直接職 歴	うち女性	イ.主に 間接職 歴	うち女性	ウ.主に家 庭内ばく 露	うち女性	エ.主に立 入・屋内 環境ばく 露	うち女性	オ.その他	うち女性
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	28	6	17	0	1	0	0	0	2	2	8	4
①胸水貯留	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②胸膜プラーク	23 (1)	4	15	0	0	0	0	0	2	2	6 (1)	2
③びまん性胸膜肥厚	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④中皮腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥肺野の間質影	4 (1)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3 (1)	1
⑦円形無気肺	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧肺がん	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
⑨リンパ節の腫大	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0

※①～⑨は重複計上含む

※( )は所見疑いを再掲

※③または⑥の所見が見られ石綿以外の原因である可能性が高いと判断した場合は計上していない。

⑥肺野間の質影の詳細分類

	計	うち女性	ア.主に 直接職 歴	うち女性	イ.主に 間接職 歴	うち女性	ウ.主に家 庭内ばく 露	うち女性	エ.主に立 入・屋内 環境ばく 露	うち女性	オ.その他	うち女性
肺野の間質影実人数	4 (1)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3 (1)	1
胸膜下曲線様陰影	3 (1)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2 (1)	1
胸膜下曲線様陰影うち直下(再掲)	3 (1)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2 (1)	1
胸膜下曲線様陰影うち非直下(再掲)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小葉中心性粒状影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
すりガラス様陰影	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
網状影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蜂窩肺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺実質内帯状影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※( )は所見疑いを再掲

※石綿以外の原因である可能性が高いと判断した場合は計上していない。

③びまん性胸膜肥厚、⑥肺野の間質影の所見における石綿との関連

	計	うち女性	ア.主に 直接職 歴	うち女性	イ.主に 間接職 歴	うち女性	ウ.主に家 庭内ばく 露	うち女性	エ.主に立 入・屋内 環境ばく 露	うち女性	オ.その他	うち女性
③びまん性胸膜肥厚												
強く疑う	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
疑う	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
可能性がある	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他の原因である可能性が高い												

※( )は所見疑いを再掲

	計	うち女性	ア.主に 直接職 歴	うち女性	イ.主に 間接職 歴	うち女性	ウ.主に家 庭内ばく 露	うち女性	エ.主に立 入・屋内 環境ばく 露	うち女性	オ.その他	うち女性
⑥肺野の間質影												
強く疑う	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1
疑う	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
可能性がある	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4 (1)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3 (1)	1
他の原因である可能性が高い												

※( )は所見疑いを再掲

(C-2 胸水貯留、胸膜ブランク、びまん性胸膜肥厚、肺野の間質影の所見が見られた者の年齢階層別分類表)

## ①胸水貯留

	計	うち女性	ア.主に 直接職歴	うち女性	イ.主に 間接職歴	うち女性	ウ.主に 家庭内ば く露	うち女性	エ.主に 立入・屋 内環境ば く露	うち女性	オ.その 他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～79歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80～89歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※( )は所見疑いを再掲

## ②胸膜ブランク

	計	うち女性	ア.主に 直接職歴	うち女性	イ.主に 間接職歴	うち女性	ウ.主に 家庭内ば く露	うち女性	エ.主に 立入・屋 内環境ば く露	うち女性	オ.その 他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
50～59歳	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	7	1	6	0	0	0	0	0	0	0	1	1
70～79歳	9	2	6	0	0	0	0	2	2	2	1	0
80～89歳	5 (1)	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3 (1)	1
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	23 (1)	4	15	0	0	0	0	2	2	2	6 (1)	2

※( )は所見疑いを再掲

## ③びまん性胸膜肥厚

	計	うち女性	ア.主に 直接職歴	うち女性	イ.主に 間接職歴	うち女性	ウ.主に 家庭内ば く露	うち女性	エ.主に 立入・屋 内環境ば く露	うち女性	オ.その 他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～79歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80～89歳	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※( )は所見疑いを再掲

## ④肺野の間質影

	計	うち女性	ア.主に 直接職歴	うち女性	イ.主に 間接職歴	うち女性	ウ.主に 家庭内ば く露	うち女性	エ.主に 立入・屋 内環境ば く露	うち女性	オ.その 他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
70～79歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80～89歳	2 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2 (1)	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4 (1)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3 (1)	1

※( )は所見疑いを再掲

## (C-3 調査対象者の状況)

	計	うち女性	ア.主に 直接職歴	うち女性	イ.主に 間接職歴	うち女性	ウ.主に 家庭内ば く露	うち女性	エ.主に 立入・屋 内環境ば く露	うち女性	オ.その 他	うち女性
経過観察者	152	65	35	1	16	6	6	5	21	7	74	46
調査終了者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	152	65	35	1	16	6	6	5	21	7	74	46